

リカレント講座

in高知県立農業担い手育成センター

高知県立農業担い手育成センターでは、農業のスキルアップを目指す方を対象にリカレント(学び直し)講座を開催しています。詳細日程等は右のQRコードから。



● 申込開始 4月25日(木) 参加費無料

オンライン受講できます

農業基礎講座

各回定員 30人

就農を希望する方や、新規就農者を対象とした高知県農業の基礎が学べる基礎講座です。(6月)

野菜栽培

農業経営

土壌肥料

病害虫

花き栽培

果樹栽培

農業機械研修(9:30~17:00)

各回定員 10人

研修中の就農希望者、親元就農者や女性農業者など、日頃農業機械を操作する機会が少ない方を対象とした研修です。安全な操作方法や農業機械の始業点検、基本操作が学べます。(7月・8月・12月・1月)

※中級コースの受講者は、初級コース又は女性専用コース受講者及び、農業機械の操作が行える方を対象とします。

メンテナンス

初級コース

女性専用コース

中級コース

オンライン受講できます

流通マーケティング講座

各回定員 30人

流通に関する調査・企画・販売・販促PRなど、販売戦略の立て方やコーディネートの手法を学びます。(6月・10月・2月)

講師 堂山 一成氏(S・A・Iサポート)

オンライン受講できます

データ駆動型農業講座

各回定員 30人

高知県が進めるデータ駆動型農業のシステムや活用方法を学びます。(6月・10月・2月)

講師 農業イノベーション推進課

オンライン受講できます

労務管理講座

各回定員 30人

労務管理のココが大切?雇用保険や社会保険の基礎知識など労務管理のポイント、保険制度が学べます。(5月・9月・1月)

講師 浜田社会保険労務士事務所

ドローン講座

定員 12人

一般的な無人航空機(ドローン)の法律、取扱いについての知識、基本操作、農薬散布用ドローンの取扱いと基本操作が学べます。(11月)

講師 株式会社エレバ

講座のみオンライン

加温機メンテナンス

各回定員 15人

一般的な加温機(ボイラー)のメンテナンスについて実践を交え学べます。(6月・10月・2月)

講師 ネポン株式会社

問い合わせ先：高知県立農業担い手育成センター (TEL 0880-24-0007)

4月
2024年

JA健康寿命100歳プロジェクト ～薬剤師のワンポイントアドバイス～

「手洗い・うがい・マスク」再び

こうぐりをご覧のみなさん、新年度が始まりましたが、いかがお過ごしでしょうか?

去年から今年にかけての寒い時期には、インフルエンザなどの流行がありました。2020年からの新型コロナウイルス流行のときには、感染予防のため「手洗い・うがい・マスク」が徹底され、その間はインフルエンザの流行は陰を潜めていました。

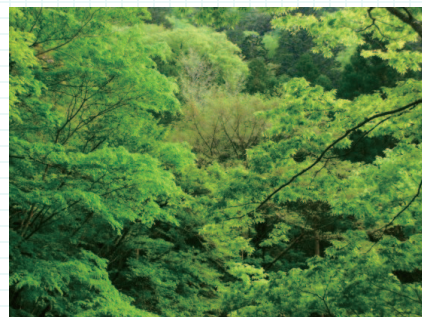
今回は、久々のインフルエンザ流行となりました。

インフルエンザなどの感染予防のためには、十分な栄養を摂り、しっかり睡眠し体調を整えるとともに、やはり「手洗い・うがい・マスク」の励行が効果的と考えます。

「手洗い・うがい・マスク」は、みなさんに身についた習慣の一つであるとも思います。適切な場面で活用して頂けたらと思います。

みなさんが、より良い日々を過ごせますように。

薬剤師 矢嶋 幸一 (メディカル調剤株式会社)



興津出張所より



重油配達はお任せを!!

はまき よしくに
濱崎 吉邦さん

興津地区では、ミョウガ・ピーマン等のハウス園芸が盛んに行われています。冷え込む冬～春にかけては作物を加温する必要があるため、ハウスにはタンクが設置されており重油が欠かせません!

この重油の配達を一手に引き受けている濱崎さん。興津地区だけでハウスが約130棟にも及び、厳寒期は毎日大忙しだそうです。そんな濱崎さんの趣味は魚釣りだそうです。これから春になり配達も落ち着いてくるのでそろそろ釣りにも行きたいと仰っておられました。狙いは70cm超えのイシダイ!!

いつも配達ありがとうございます。これからもよろしくお願いします!!

四万十地区より



アスパラガス ぜひ食卓へ

窪川野菜集出荷場の皆さん

春芽のアスパラガスが最盛期を迎える3月、窪川野菜集出荷場では出荷作業がピークを迎えました。

四万十町の農家で大事に栽培されたアスパラガスは、重さと品質による規格ごとに選別され、長さを均一にして一束がおよそ110g前後でまとめられています。出荷場では通常4人程でこの作業をしており、その量は多い時には一日に40ケース(1箱/約5キ口)になることも! 県内のほか、東京や石川、岐阜へ出荷されています。

甘みと瑞々しさいっぱいのアスパラガスは天ぷらやバター炒めはもちろん、ベーコンを巻いて焼いたり、ゆがいてマヨネーズをつけてもとても美味しいです。ぜひお買い求めください!

高西 地区から こんにちは

アメゴ養殖事業を継承

なか ごし たかふみ
中越 貴史さん(36)

集落活動センターおちめんでは、栲原町からの依頼を受けアメゴ養殖事業を継承しています。今回は選任従事者の中越さんにお話を伺いました。

中越さんは、祖父の家がある同町井の谷へ高知市から1ターンされました。令和2年の夏頃、事業継承の話が出たときに中越さんに連絡があり、地元の活性化・特産化につなげたいとの想いを胸に、令和3年4月から研修を受けて養殖技術を習得されたそうです。

現在は、田野々と太田戸の2か所を管理しており、地元への放流事業のほか夏祭りなどへも出店を計画しています。設備もデジタル化し、水や温度の情報は定点カメラとスマホで常時チェックできるため、現場にいなくても状況確認ができるそうです。地元を元気にするため一緒に働いてくれる方を募集中とのこと!これからのご活躍に期待しています!!

津野山地区より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



ぜひ様々な品種の栽培に取り組んでみてください！

1 四万十地域

みどり市の春作野菜栽培・農薬安全使用講習会

2月1日、四万十支所でみどり市春作野菜栽培講習会が行われ、生産者32名が参加しました。講師としてカネコ種苗株式会社の中尾裕也さんより、春の植え付けで人気のオススメ品種や栽培方法、注意点が解説されました。エダマメやスイートコーン、ホウレンソウやカボチャは直売所などでも人気で、品種も数多く開発されています。良い果実を多くつけるための元肥の取り扱いや摘果、圃場での病害対策など参加者は真剣に聞き入っていました。

また、農薬安全使用講習も行われ、須崎農業振興センター高南農業改良普及所の小西弘晃さんから農薬の取り扱いについての説明がありました。農薬使用においては「使用者の健康の安全」「周辺住民の安全」「周辺生産物の安全」の4つの安全があり、これを守るためには使用基準を遵守し、環境への飛散を防止することが重要となっています。適正な農薬使用で農作物を栽培していくため、今後も定期的に講習会を開催していきます。



牛に負担を与えず、蹴られないよう慎重に行います

2 津野山地域

家畜健康検査を実施

2月27日から29日までの3日間、家畜健康検査が実施され、削蹄という牛の爪を切る作業が行われました。放牧されている牛であれば、歩き回るうちに適度に削れていくのですが、主に牛舎で育てられる牛たちは歩く機会が少なく爪が伸び放題となってしまうそうです。そのため熟練された削蹄師さんたちによってきれいに整えてもらいます。削蹄は牛の健康状態を維持し、正しい姿勢で立たせるための大事な作業で、津野山地域では数年前まで年に2回行われていました。現在では農家数、飼養頭数の減少により年に1回となりましたが、毎年必ず行われている大事な作業です。削蹄は専門的な技術を求められる内容で、技術者も高齢化が進んでいます。今後とも畜産振興を続けていくうえで、飼育する後継者はもちろんの事、それを助ける技術者たちの後継を育てることも、大きな課題となってくるのではないでしょうか。1つ1つの課題に向き合いながら県内の畜産振興につなげていきたいと考えています。

3 四万十地域

災害に備えた備蓄米入替



万一の時に備えています

2月16日、興津・志和地区に設置されている災害避難拠点で備蓄米の搬入、入替作業を行いました。両地区は四万十町でも沿岸部に接しており、地震や津波の際の被害が懸念されます。有事に対応するため興津は「デイサービスセンター さくら貝」の施設内、志和は「四万十町消防団志和分署」の建物内に玄米を備蓄しています。当日は販売課職員と四万十町役場の職員が協力し、興津で100袋、志和では30袋、計130袋の備蓄米を入れ替えました。今後も行政と連携して定期的な入替を行っていきます。

4 津野山地域

津野山ユズ部会剪定講習会



剪定のコツを現地で確認しました。

津野山ユズ部会では2月29日、管内4圃場において剪定講習会を開催し、約50名の生産者が参加しました。須崎農業振興センター伊藤所長に講師をつとめていただき、成木・幼木それぞれの樹の状態を観察しながら、実際に剪定を交えてコツや注意事項を解説いただきました。あいにくの雨天での講習会となりましたが、参加者は熱心に剪定方法を確認していました。また、当日は株マキタから快適に剪定ができる充電式剪定ハサミの紹介もいただきました。

5 四万十地域

興津女性部のミニミニ料理教室



美味しい料理を紹介します！

四万十地区女性部興津支部は2月7日、直販所みどり市でミニミニ料理教室を開きました。部長の村田理香さんと縄本真知子さん、辻本ユミさんが「ピーマンの塩昆布和え」「ミョウガと塩昆布のサラダ」「ミョウガとクリームチーズ」を紹介しました。

それぞれ興津地区で栽培が盛んなピーマン、ミョウガをたくさん食べられる一品で、塩昆布の旨味や野菜のシャキシャキとした食感がおつまみやおやつにピッタリです。店頭でクラッカーにのせて紹介したところ、多くの方に試食いただき手軽で美味しいと大変好評でした。興津の野菜をぜひ食べてみてください！

6 津野山地域

津野山女性部キムチ作りに挑戦

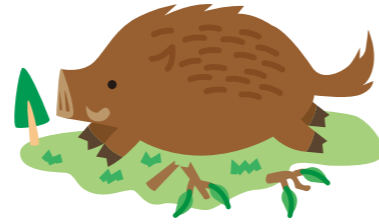


辛さと旨味のある美味しいキムチになりますように！

2月14日、津野山女性部は食事や岩盤浴が楽しめる梶原町のチムシルバン鷹取でキムチ作りを体験しました。日頃の経験が豊富な女性部の皆さんは手際良くレシピの工程をこなし、いろいろな調理アイデアを話し合いながら賑やかに体験されていました。この日作ったのは白菜キムチでしたが、コチュジャンや唐辛子などを混ぜ合わせた調味料「ヤンニョム」を使うことにより、ほかの様々な野菜でキムチを作ることでもできるそうです。昼食は韓国料理に舌鼓をうち、岩盤浴も満喫して忙しい日頃の疲れをゆっくりと癒すことができました。

津野山地域より

鳥獣被害対策について ～防護柵編～



せっかく設置した防護柵も、設置の仕方が甘かったり思わぬ所に隙間があったりしては何の効果も発揮しません。以下の点に注意して農地と農作物を守りましょう。



1 柵には裏表があります。縦線が獣側です。搬入された際には、互い違いに積んでありますのでそのまま設置しないでください。反対にすると強度が約4割下がると言われています。

2 接地面との隙間を作らない。必ず一番下の横線が地面に接するようにしっかり踏み込んでください。イノシシの鼻が入ればそこから侵入を許してしまいます。

3 柵の継ぎ目は一マス重ねて強度をあげましょう。また、つなぎ目はしっかり番線で結び、最低3箇所は止めましょう。

4 段差を作らないようにしましょう。段差がある場合は崩すか、形状に沿って柵を加工し地形に沿わせるようにして下さい。

5 トタン柵は目隠しを兼ねた良い方法ですが、負荷もかかりやすく破損に気づかない事があります。しっかり補強して下さい。

！ 稲刈り・収穫後の注意！

稲刈り後はきちんと柵を閉めましょう。ひこばえは全て獣害を呼び寄せる原因となります。放置果樹、くず野菜を畑に捨てるのもやめましょう。



被害対策は積み重ねが大事です。被害にあってもあきらめず、足し算することを考えましょう。加害獣を特定して対策を行うことも大切です。獣用の暗視カメラもありますので、遠慮なく相談して下さい。

お問い合わせ先
高西営農経済センター 津野山経済課 (TEL.0889-62-3501)

役立つ！ 得する！ 情報 えいのう～

四万十地域より

田植えが終わったら、 水稲除草剤の散布・・・その前に！！

これから除草剤を使用する前に、一度以下の事項を確認し、除草剤を上手に効果的に使用しましょう。

ポイント1

除草剤を散布するときに風や藻類の発生があると、除草効果の低下のみでなく、葉害の原因ともなります。

- 散布前後に風が吹いていないか？（※特にジャンボ剤は注意が必要）
- 藻類の発生はないか？

ポイント2

除草剤散布後に水が動いていると、除草効果の低下につながります。水口だけでなく、水尻（排水）、畔際などを確認し、水の動きがないことを確認しましょう

- 水口から水が入っていないか？
- 水尻から水があふれていないか？

ポイント3

田面が露出していると除草効果の低下だけでなく、雑草発生の原因ともなります。除草剤の効果の面でも3～5センチの水位を確保し、水の抜けやすい田んぼでは水位を保つ程度の差し水も有効です。

- 畔からの漏水はないか？
- 田面が露出していないか？
- 田面の均平がとれているか？



ポイント4

除草剤の散布のタイミングは、田面から雑草の芽（約1cm程度）が見え始めた頃です。タイミングが遅れると枯れない雑草が残ったり、逆に早すぎると除草効果が長く得られないこともあります。ほ場の雑草をよく観察し除草剤の種類やタイミングを決めましょう。

- 雑草が発生しているか？
- 雑草が大きくなりすぎていないか？
- 雑草に合った除草剤か？

お知らせ

農地中間管理機構（須崎地区駐在所）が移転しました！

令和6年4月1日より JA 高知県高西営農経済センターから四万十町役場本庁西庁舎2階駅側入口近くへ移転しました！！

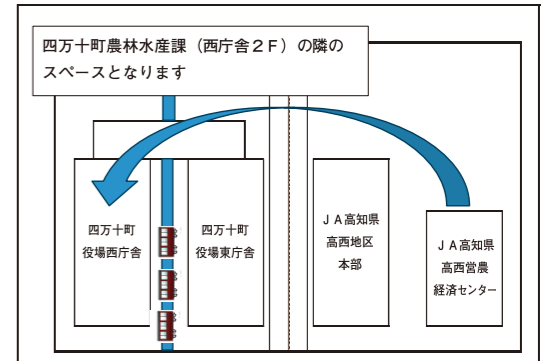


竹添 文明
080-6287-3868



窪田 浩造
080-6287-3872

私たちにお任せください！



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

鳴く声を嫌われ哀し寒鴉
鮮やかな花一輪の冬椿

市川 和美

電線がしだれるほどに寒鴉
時雨道ひたすら歩き西国寺

田中 信子

あらたまの早々給ふ誕生歌
何世代続く子ありて左義長

今橋 孝子

琅玕の竹に春雨煌めきぬ
境内にバイカオウレン春告ぐる

長谷部 延子

お正月二月二月は逃げるかな
風が吹く肌を刺すよな冬の風

竹内 春猪

短歌

窪川短歌教室

間伐し三年経過の林間の光のなかに糸蜻蛉六つ

宮崎 英雄

剪定をなまけている間に春は来て庭の紅梅白梅小さし

島岡 紀美

スーパーで掃除しているロボットをよけて見とれるわれは人間

中内 佐登美

重罪を犯したる子をなご思う母は一緒に死にたかろうに

竹田 和子

陽がめぐり雪しずくする枝々にあならびるたりかすかな芽吹き

黒岩 やよえ

貯金箱、指人形も箱につめ子らとの時間のこぼれゆけり

市川 隆子

息子三人兵隊どもにさらはれし父は悲しい パレスチナ悲しい

市川 浩子

「雑煮を食べる」と夫のリクエスト四十日の入院終えて

北村 さち子

非戦論者幸徳秋水絶筆碑に残り香のごと木もれ陽のさす

文野 見枝子

おたよりから

春雨降りの沈む気持ちに春の音

(津野町・弘瀬 秀頼)

畑打ちの畝に伸びくる夕日かな

(津野町・村田 三喜子)

なつかしき小川のほとりに屈みて春の流れを両手に扱う

(梶原町・瀬戸口 登貴恵)

INFORMATION

お知らせ

アルバイト募集

仕事内容 会館等での準備・接客・掃除

勤務時間 3～5時間位のお仕事です
出勤1回につき5,000円～9,000円

勤務日 週1日から相談に応じます

資格不問 通勤手当有り 副業可能
2名程度募集中



JA葬祭会館 ルミエール四万十
TEL.0880-22-5900
まずはお気軽にお問い合わせください